

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年4月30日(2020.4.30)

【公開番号】特開2020-39448(P2020-39448A)

【公開日】令和2年3月19日(2020.3.19)

【年通号数】公開・登録公報2020-011

【出願番号】特願2018-167429(P2018-167429)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月21日(2020.2.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技が可能な遊技機であって、

複数の電気部品を接続可能な接続手段を備え、

前記接続手段は、前記複数の電気部品に接続された状態において該接続手段の引き回し方向を切り替えるために屈曲状態とされた屈曲部を有し、

前記接続手段における前記屈曲部に対応する位置に切欠部を備え、

前記切欠部は、前記接続手段の縁辺部に設けられている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

手段Aの遊技機は、

遊技が可能な遊技機であって、

複数の電気部品を接続可能な接続手段を備え、

前記接続手段は、前記複数の電気部品に接続された状態において該接続手段の引き回し方向を切り替えるために屈曲状態とされた屈曲部を有し、

前記接続手段における前記屈曲部に対応する位置に切欠部を備え、

前記切欠部は、前記接続手段の縁辺部に設けられている

ことを特徴としている。

この特徴によれば、切欠部により接続手段を屈曲部にて屈曲しやすくなるので、作業性を向上させることができるとともに品質が安定する。

手段1の遊技機は、

遊技が可能な遊技機(例えば、パチンコ遊技機1)であって、

複数の電気部品(例えば、画像表示装置5と演出制御基板12など)を接続可能な接続手段(例えば、接続配線部材50SG01など)を備え、

前記接続手段は、前記複数の電気部品に接続された状態において該接続手段の引き回し

方向を切り替えるために屈曲状態とされた屈曲部（例えば、第1屈曲部50SG81や第2屈曲部50SG82）を有し、

前記接続手段における前記屈曲部に対応する位置に切欠部（例えば、第1切欠凹部50SG61A、50SG61B、50SG61A'、50SG61B'、第2切欠凹部50SG62A、50SG62B、50SG62A'、50SG62B'）を備える（図41、図42参照）

ことを特徴としている。

この特徴によれば、切欠部により接続手段を屈曲部にて屈曲しやすくなるので、作業性を向上させることができるとともに品質が安定する。